

授業概要

ドイツ語の初歩を学んだ上で、さらに踏み込んだ文法事項を学び、少しずつ文章を読む練習もする。初級と中級合わせて「独検」4 級程度の文法を学ぶことになる。前置詞、話法の助動詞、分離・非分離動詞、形容詞、再帰代名詞くらいまでを練習を交えて講義する。

授業計画

第 1 回	ガイダンス・第6課 前置詞① 2格3格4格支配
第 2 回	第6課 前置詞② 3・4格支配
第 3 回	第6課 前置詞③ 融合形など
第 4 回	第7課 話法の助動詞・未来形① 話法の助動詞
第 5 回	第7課 話法の助動詞・未来形② 未来形など
第 6 回	第8課 分離・非分離動詞① 分離動詞
第 7 回	第8課 分離・非分離動詞② 非分離動詞
第 8 回	第8課 分離・非分離動詞③ 長文など・小テスト(時期は変更あり)
第 9 回	第9課 形容詞① 弱変化・混合変化
第10回	第9課 形容詞② 強変化など
第11回	第9課 形容詞③ 序数詞など
第12回	第10課 再帰代名詞・再帰動詞① 再帰代名詞
第13回	第10課 再帰代名詞・再帰動詞② 再帰動詞など
第14回	第10課 再帰代名詞・再帰動詞③ 長文など
第15回	第11課 接続詞など(要点のみ)
第16回	期末試験(筆記)

到達目標

ドイツ語の初等文法の3分の2程度を学び、それに応じた話す・書く・読む力を身につける。

履修上の注意

15分過ぎたら遅刻とする(遅刻は0.5回出席とする)。全授業回数の2/3以上の出席が期末テスト受験の前提となる。

予習・復習

辞書を引いて予習してくるよう。

評価方法

小テスト 10%、期末試験 90%。

テキスト

- ・教科書名：『ヴィッテンベルクでドイツ語』（改訂版）
- ・著者名：柴田・寺尾・西口
- ・出版社名：同学社
- ・出版年（ISBN）：初版は2015年 978-4-8102-0885-6